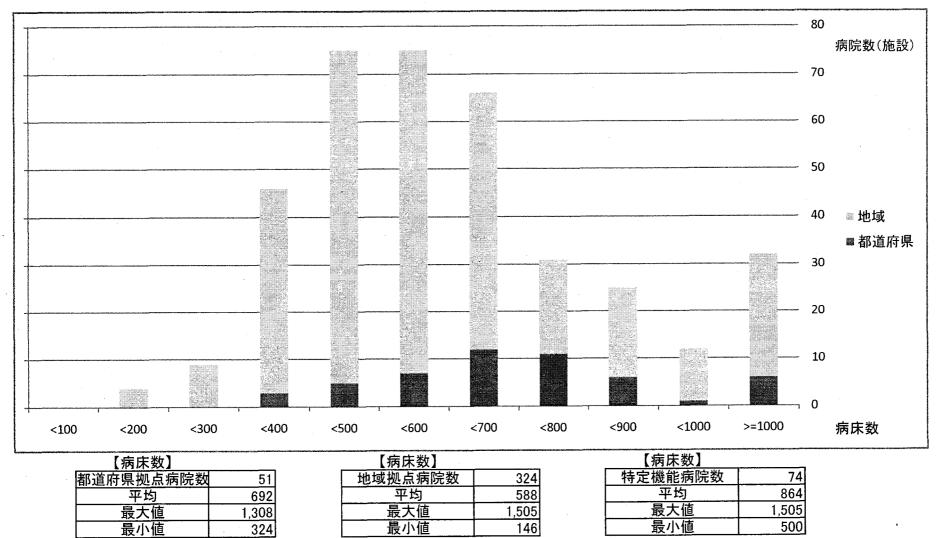
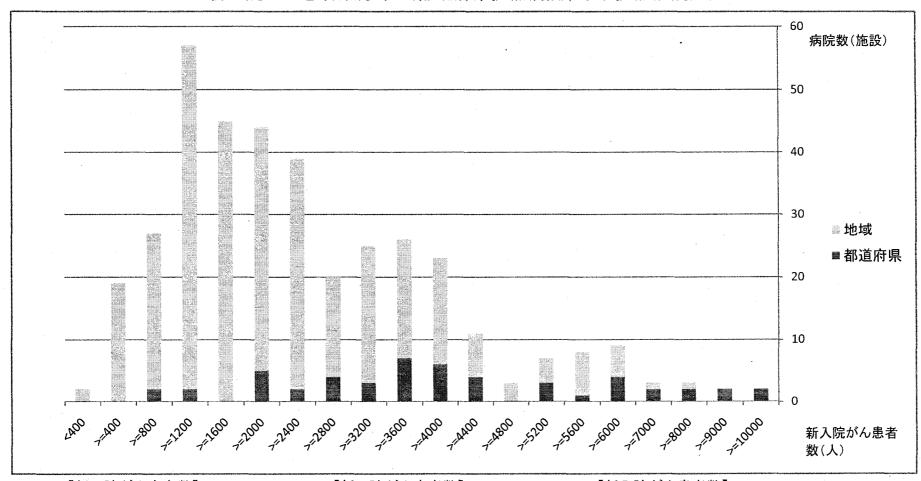


病床数分布 (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)



新入院がん患者数分布 (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)

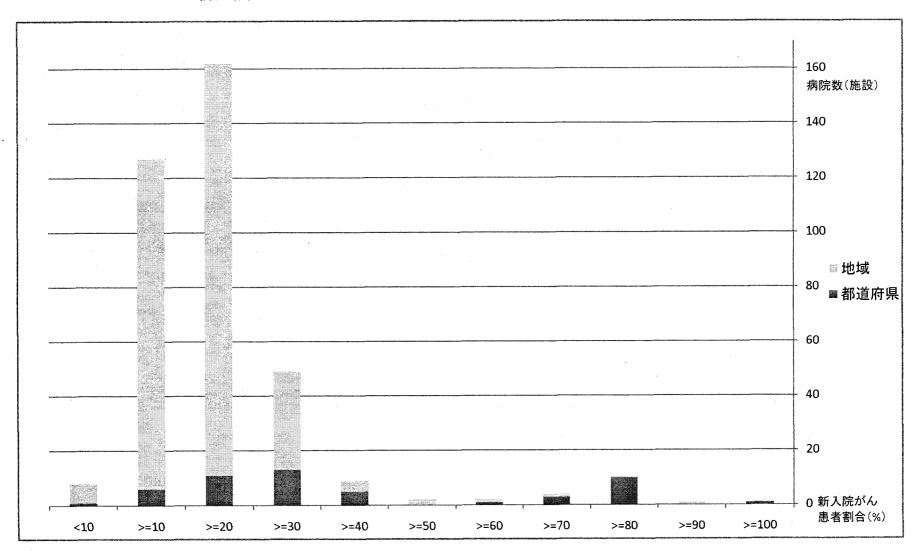


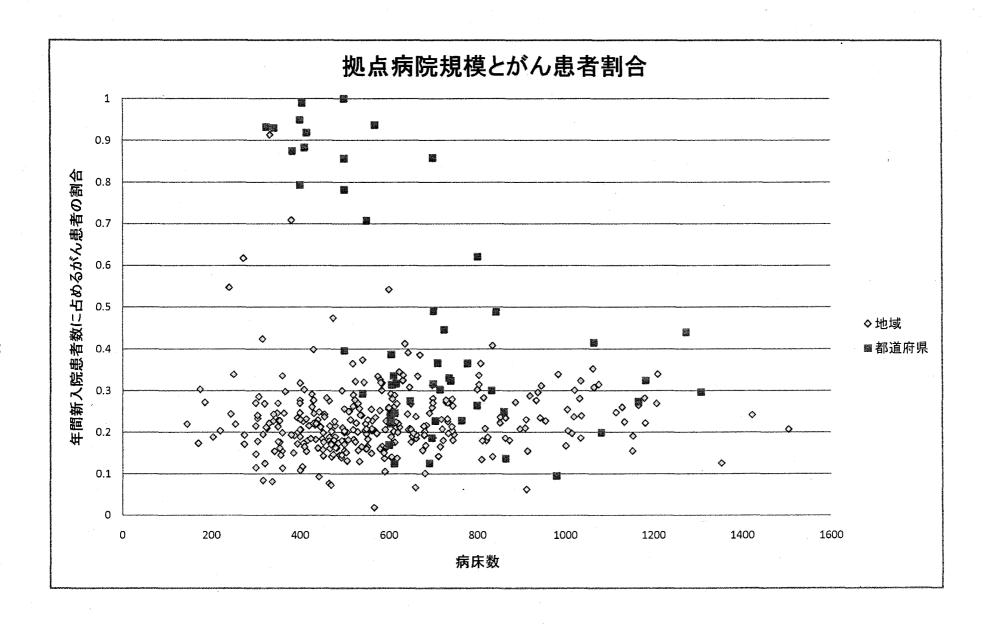
【新入院がん患者数】	
都道府県拠点病院数	51
1200人以上の施設数	49
1200人未満の施設数	2
平均(人)	4,628
最大値(人)	11,889
最小値(人)	1,098

【新入院がん患者数】	
地域拠点病院数	324
1200人以上の施設数	278
1200人未満の施設数	46
平均(人)	2,474
最大値(人)	8,736
最小値(人)	359

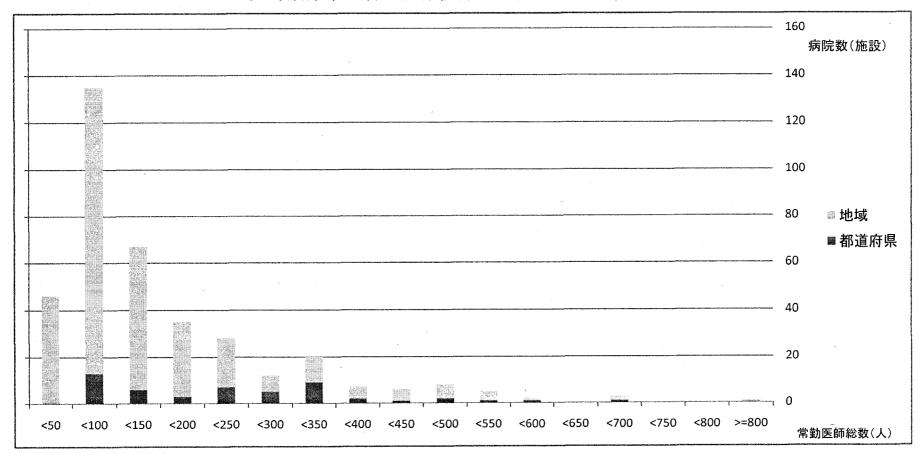
【新入院がん患者数】	
特定機能病院数	74
1200人以上の施設数	72
1200人未満の施設数	2
平均(人)	4,031
最大値(人)	8,771
最小値(人)	1,098

新入院がん患者割合分布 (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)





医師数分布 (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)



【医師数】

F INC HILL NY T	
都道府県拠点病院数	51
平均(人)	233
最大値(人)	650
最小値(人)	59

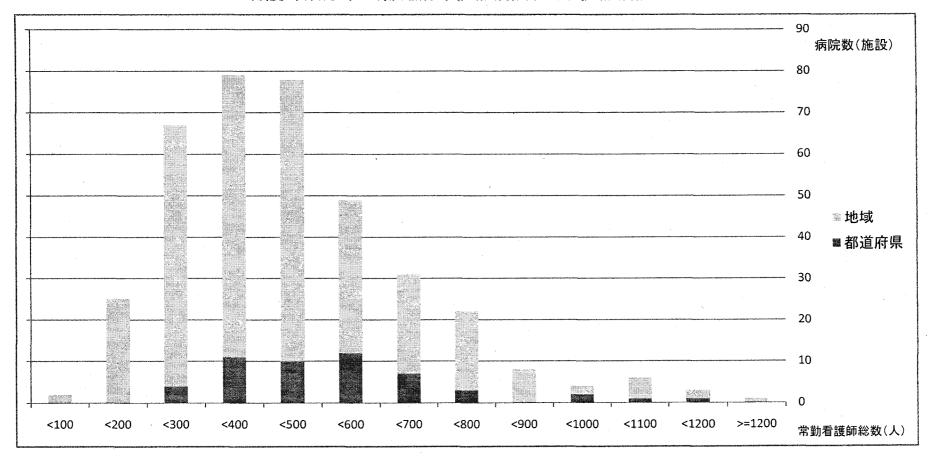
【医師数】

L XX 네마스티	
地域拠点病院数	324
平均(人)	141
最大値(人)	866
最小値(人)	14
最小値(人)	1.

【医師数】

【区叫双】	
特定機能病院数	74
平均(人)	360
最大値(人)	866
最小値(人)	70

看護師数分布 (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)



【看護師数】

E HALPI VYVA	
都道府県拠点病院数	51
平均(人)	531
最大値(人)	1,102
最小値(人)	255

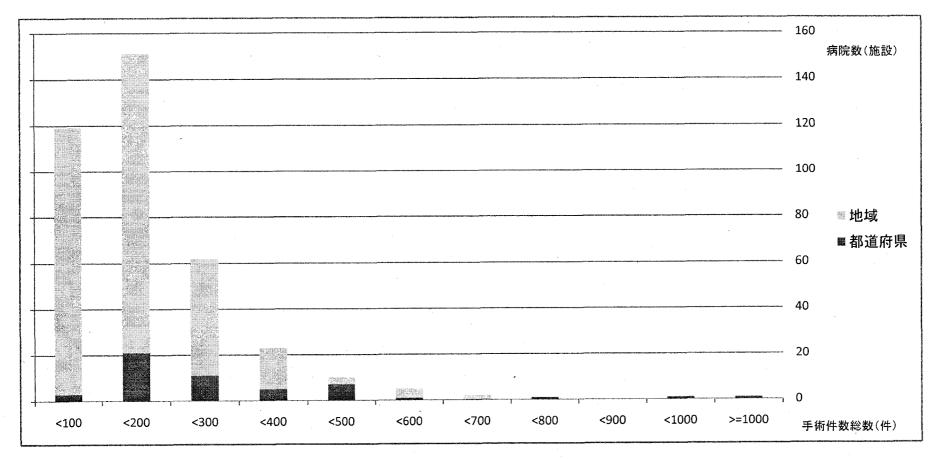
【看護師数】

地域拠点病院数	324
平均(人)	438
最大値(人)	1,260
最小値(人)	91

【看護師数】

【 /自 / (支) 「	
特定機能病院数	74
平均(人)	690
最大値(人)	1,260
最小値(人)	337

悪性腫瘍手術件数分布 (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)



【手術件釵】	
直府県拠点病院数	51
平均(件)	287

 平均(件)
 287

 最大値(件)
 1,387

 最小値(件)
 52

【手術件数】

地域拠点病院数	324
平均(件)	151
最大値(件)	672
最小値(件)	8
- 24 ほいいしー +日 ロイナ カ・ナージ	/ 参凉流电性

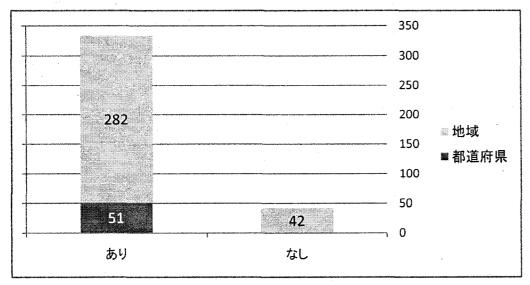
【手術件数】

3 11311 2212	
特定機能病院数	74
平均(件)	263
最大値(件)	1,387
最小値(件)	81

※悪性腫瘍手術は、平成21年10月末に都道府県から厚生労働省に提出されたがん診療連携拠点病院の報告書より引用。平成21年6月~7月の手術実績を示す。

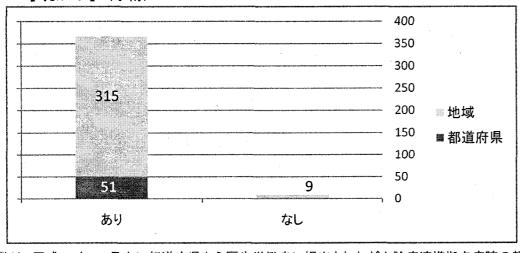
手術実績 【肺がん、乳がん】(都道府県拠点病院、地域拠点病院別)

【肺がん】(開胸手術+胸腔鏡下手術)



51
51
0
324
282
42
74
73
1

【 乳がん 】 (手術)

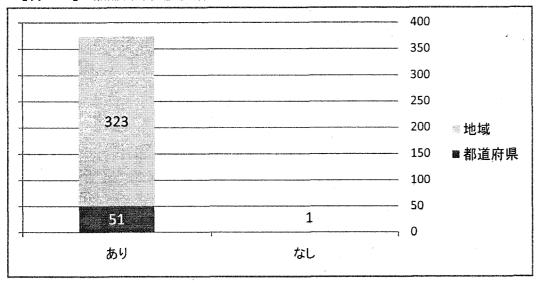


51
51
0
324
315
9
74
74
0

[※]手術件数は、平成21年10月末に都道府県から厚生労働省に提出されたがん診療連携拠点病院の報告書より引用。平成21年6月~7月の手術実績を示す。

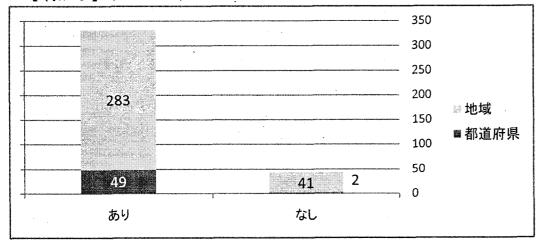
手術実績【胃がん】(都道府県拠点病院、地域拠点病院別)

【胃がん】(開腹手術+腹腔鏡下手術)



51
51
0
324
323
1
74
74
0

【 胃がん 】 (EMR+ESD)



51
49
2
324
283
41
74
72
2

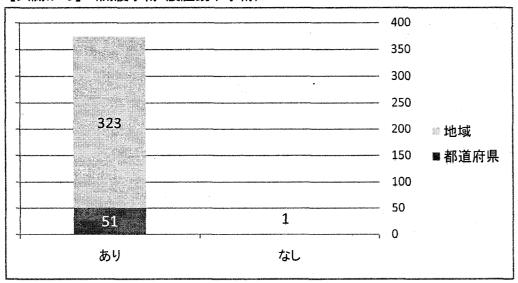
※ EMR: 内視鏡手術(粘膜切除術)

ESD:内視鏡手術(粘膜下層剥離術)

※手術件数は、平成21年10月末に都道府県から厚生労働省に提出されたがん診療連携拠点病院の報告書より引用。平成21年6月~7月の手術実績を示す。

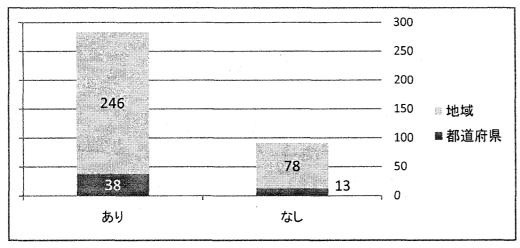
手術実績 【大腸がん】(都道府県拠点病院、地域拠点病院別)

【大腸がん】(開腹手術+腹腔鏡下手術)



都道府県拠点病院数	51
あり	51
なし	0
地域拠点病院数	324
あり	323
なし	1
(再掲)特定機能病院数	74
あり	74
なし	0

【 大腸がん 】 (内視鏡手術)

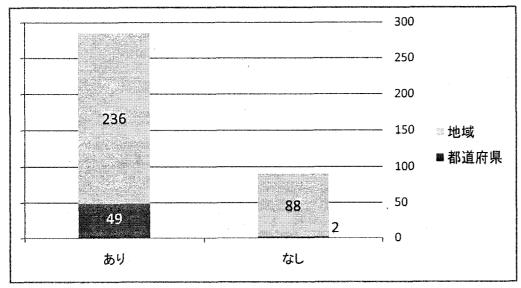


都道府県拠点病院数	51
あり	51
なし	0
地域拠点病院数	324
あり	315
なし	9
(再掲)特定機能病院数	74
あり	74
なし	0

[※]手術件数は、平成21年10月末に都道府県から厚生労働省に提出されたがん診療連携拠点病院の報告書より引用。平成21年6月~7月の手術実績を示す。

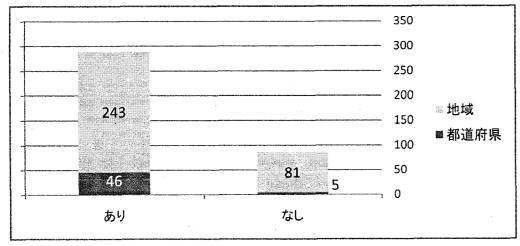
手術実績【肝臓がん】(都道府県拠点病院、地域拠点病院別)

【肝臓がん】 (開腹手術)



都道府県拠点病院数	51
あり	49
なし	2
地域拠点病院数	324
あり	236
なし	88
(再掲)特定機能病院数	74
あり	69
なし	5

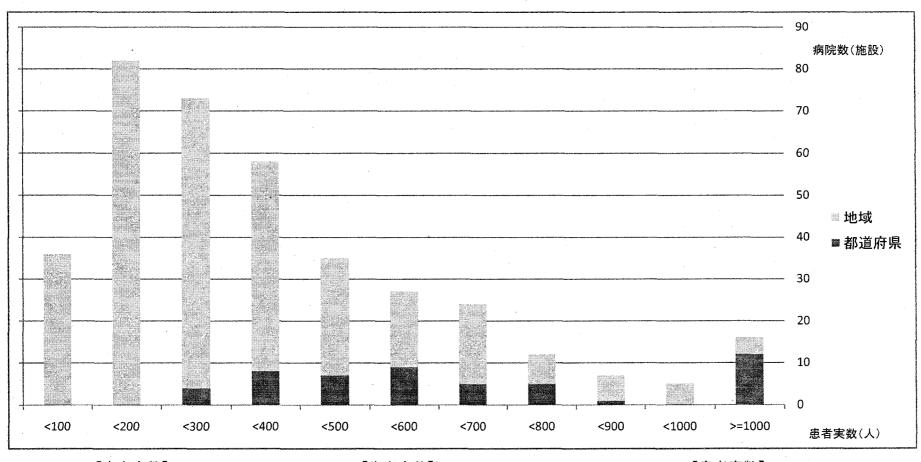
【 肝臓がん 】 (マイクロ波凝固法+ラジオ波焼灼療法)



都道府県拠点病院数	51
あり	46
なし	5
地域拠点病院数	324
あり	243
なし	81
(再掲)特定機能病院数	74
あり	68
なし	6

※手術件数は、平成21年10月末に都道府県から厚生労働省に提出されたがん診療連携拠点病院の報告書より引用。平成21年6月~7月の手術実績を示す。

放射線治療患者実数分布 (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)



【患者実数】

都道府県拠点病院数	51
平均(人)	694
最大値(人)	1,762
最小値(人)	259

【患者実数】

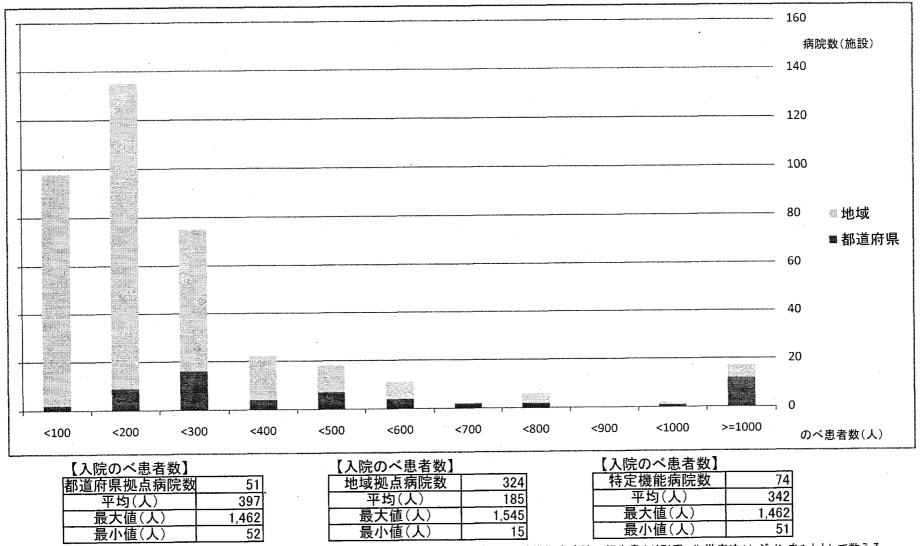
324	
331	
5,718	
0	(※3施設
	331 5,718

【患者実数】

特定機能病院数	74
平均(人)	695
最大値(人)	5,718
最小値(人)	231

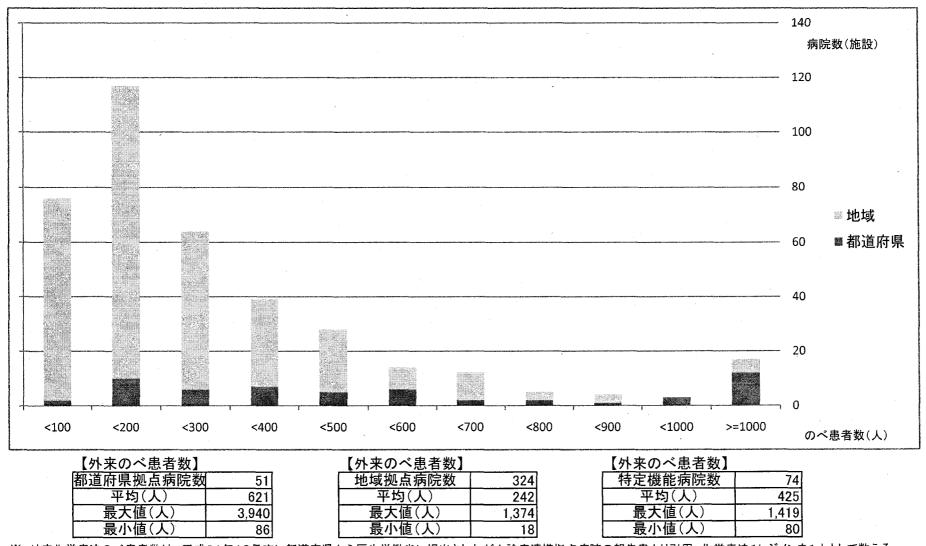
[※] 放射線治療患者実数は、平成21年10月末に都道府県から厚生労働省に提出されたがん診療連携拠点病院の報告書より引用。 平成20年1月~12月の間に放射線治療が開始された患者実人数(新患+再患)を示す。

がんに係る薬物療法(入院化学療法のべ患者数)分布 (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)



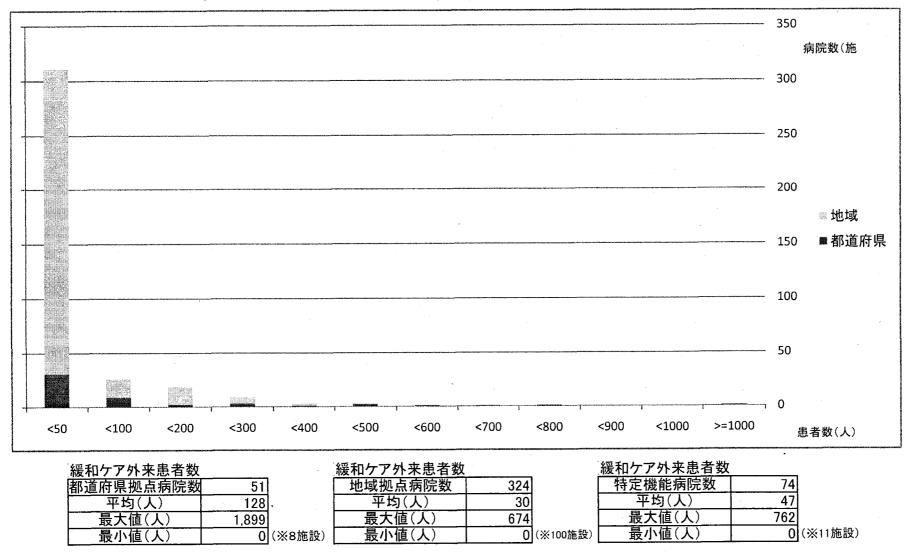
[※] 入院化学療法のべ患者数は、平成21年10月末に都道府県から厚生労働省に提出されたがん診療連携拠点病院の報告書より引用。化学療法1レジメンを1人として数える。 内服のみのレジメンは対象外とする。平成21年6月~7月の実績を示す。

がんに係る薬物療法(外来化学療法のべ患者数)分布 (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)



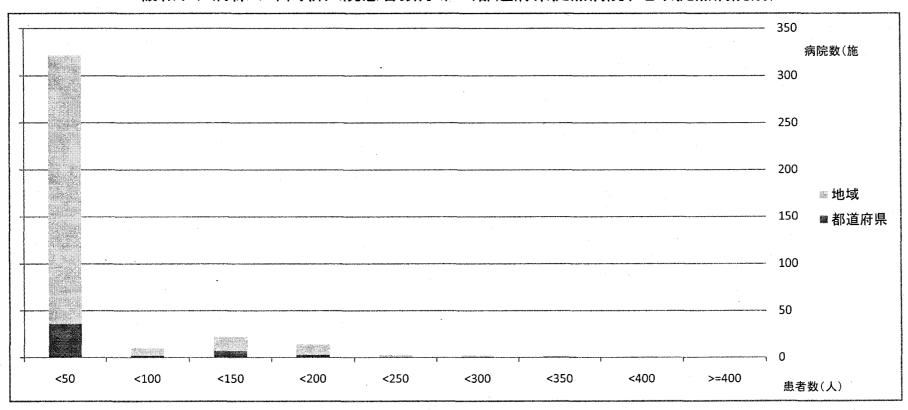
[※] 外来化学療法のべ患者数は、平成21年10月末に都道府県から厚生労働省に提出されたがん診療連携拠点病院の報告書より引用。化学療法1レジメンを1人として数える。 内服のみのレジメンは対象外とする。平成21年6月~7月の実績を示す。

緩和ケア外来患者数分布(都道府県拠点病院、地域拠点病院別)



[※] 緩和ケア外来患者数は、平成21年10月末に都道府県から厚生労働省に提出されたがん診療連携拠点病院の報告書より引用。平成21年6月~7月の実績を示す。

緩和ケア病棟の年間新入院患者数分布(都道府県拠点病院、地域拠点病院別)



【緩和ケア年間新入門	
都道府県拠点病院数	51
緩和ケア病棟有施設数	
緩和ケア病棟無施設数	36
平均(人)	46
最大値(人)	340
最小値(人)	0

【緩和ケ	ア年間新	入院患者数】

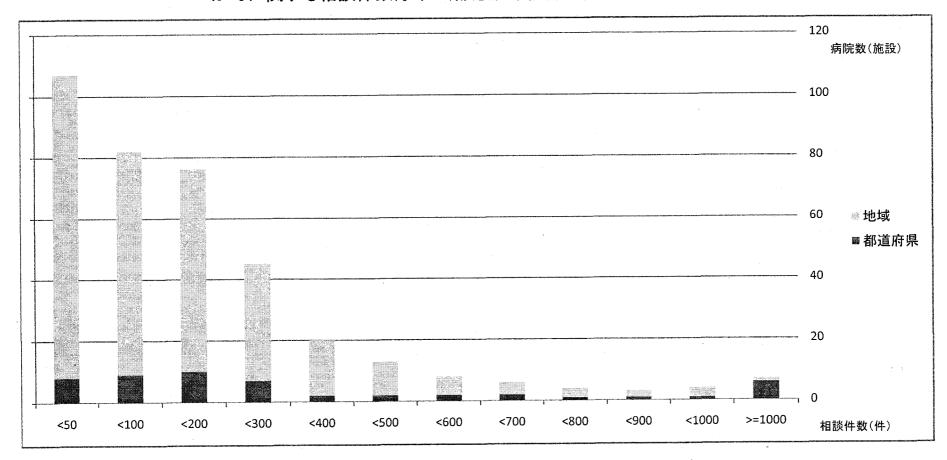
	<u> </u>	/U/UN 11 /// 4
	地域拠点病院数	324
	緩和ケア病棟有施設数	50
	緩和ケア病棟無施設数	274
ĺ	平均(人)	18
	最大値(人)	367
i	最小値(人)	. 0

▼ 4並 毛巾	L-75	日日 立仁	3 P=	中平	<i>k</i> ⊬ 1
【紙表不出	ケア年	一面新	人形元	忠石等	ZV I

	FANY LE V V LIETANI V VI	70 /UN 10 30 A
	特定機能病院数	74
	緩和ケア病棟有施設数	7
	緩和ケア病棟無施設数	67
	平均(人)	10
	最大値(人)	246
. !	最小値(人)	0

| 取小値(人) | 0](※36施設) 最小値(人) 0 (※277施設) 最小値(人) 場小値(人) 以 10 (※68施設) 場 20 (※68施設) 場 20 (※68施設) 以 20 (※68施設) は、平成21年10月末に都道府県から厚生労働省に提出されたがん診療連携拠点病院の報告書より引用。平成20年1月~12月の実績を示す。

がんに関する相談件数分布 (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)



【相談件数】

都道府県拠点病院数	51
平均(人)	437
最大値(人)	2,580
最小値(人)	5

【相談件数】

324	
156	
947	
0 (※2施訂	殳)
	156 .947

【相談件数】

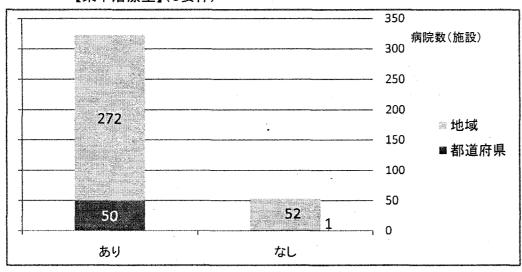
E IM HAVEL AND	
特定機能病院数	74
平均(人)	233
最大値(人)	2,430
最小値(人)	0

0 (※1施設)

[※] 相談件数は、平成21年10月末に都道府県から厚生労働省に提出されたがん診療連携拠点病院の報告書より引用。がんに関する相談に限る。平成21年6月~7月の実績を示す。

がん診療連携拠点病院の設備整備状況①(都道府県拠点病院、地域拠点病院別)

【集中治療室】(C要件)



【集中治療室】

都道府県拠点病院数	51
あり	50
なし	1
地域拠点病院数	324
あり	272
なし	52
(再掲)特定機能病院数	74
あり	74
なし	0

※ 整備指針において、「集中治療室」の設置は必須要件ではなく「望ましい」要件としている。

【無菌室】(C要件)

·	······································		·	300	
.41) - F 				៕ ——— 250	病院数(施設)
1				200	
229				150	⊯地域
				100	■都道府県
49		95	2	50	
あり	7	なし		 1 0	

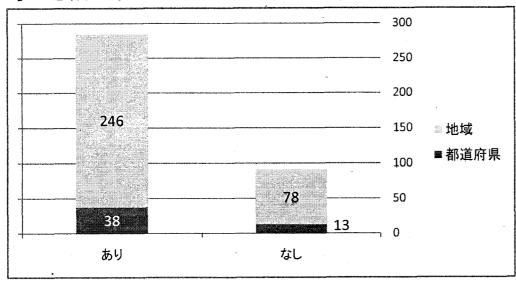
【無菌室】

都道府県拠点病院数	51
あり	49
なし	2
地域拠点病院数	324
あり	229
なし	95
(再掲)特定機能病院数	74
あり	71
なし	3
なし (再掲)特定機能病院数 あり	

※ 整備指針において、「無菌室」については、白血病を専門とする分野に掲げる場合は無菌室を設置することとしている。

がん診療連携拠点病院の設備整備状況②(都道府県拠点病院、地域拠点病院別)

【がん患者及びその家族が語り合うための場の設置】(C要件)

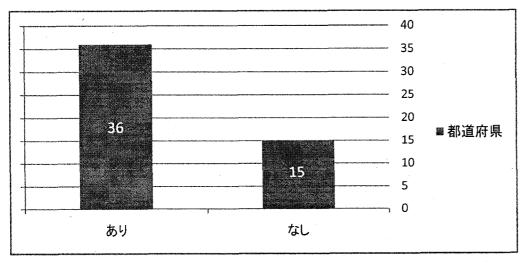


【語りの場】

都道府県拠点病院数	51
あり	38
なし	13
地域拠点病院数	324
あり	246
なし	78
(再掲)特定機能病院数	74
あり	55
なし	19

※ 整備指針において、「語り合うための場」の設置は必須要件ではなく「望ましい」要件としている。

【地域連携クリティカルパス一覧の作成・共有(平成23年10月末まで)】(A要件)



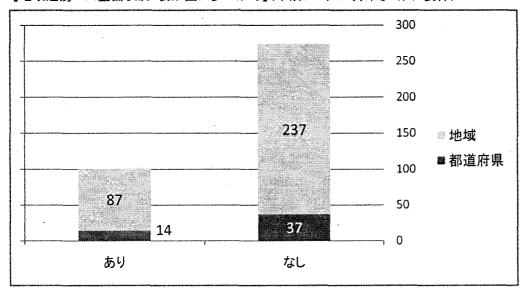
【地域連携クリティカルパス一覧の共有】

都道府県拠点病院数	51
あり	36
なし	15

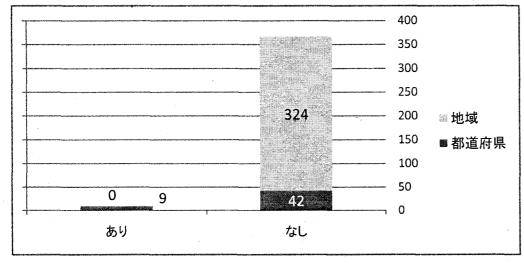
※ 整備指針において、「地域連携クリティカルパスの一覧の作成・共有」については、都道府県拠点病院において平成23年10月末までに整備することとしている。

がん診療連携拠点病院の設備整備状況③ (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)

【地域連携パス整備状況・我が国に多いがん】(平成23年10月末まで)(A要件)



【地域連携パス整備状況・我が国に多いがん以外のがん(平成23年10月末まで)】(A要件)



【地域連携パス整備・我が国に多いがん】

都道府県拠点病院数	51
あり	14
なし	37
地域拠点病院数	324
あり	87
なし	237
(再掲)特定機能病院数	74
あり	16
なし	58

※ 整備指針において、「我が国に多いがん」とは、肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん及び乳がんをいう。

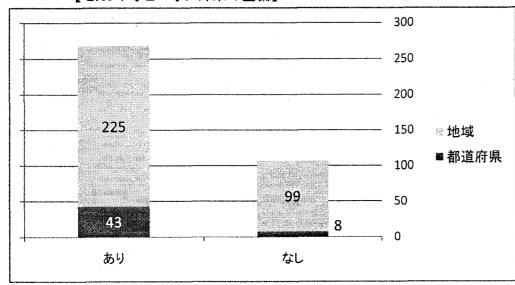
【地域連携パス整備・我が国に多いがん以外のがん】

都道府県拠点病院数	51
あり	9
なし	42
地域拠点病院数	324
あり	· _ 0
なし	324
(再掲)特定機能病院数	74
あり	6
なし	68

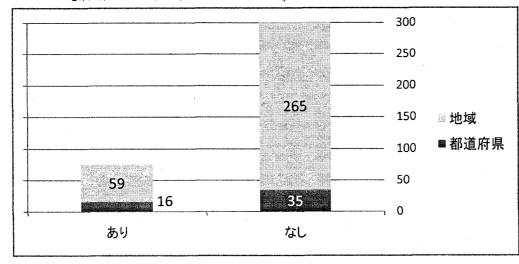
※ 整備指針において、「地域連携クリティカルパス」については、地域拠点及び、都道府県拠点病院において平成23年10月末までに整備することとしている。

がん診療連携拠点病院の設備整備状況 ④ (都道府県拠点病院、地域拠点病院別)

【セカンドオピニオン外来の整備】



【病期別の5年生存率の把握状況】



【セカンドオピニオン外来の整備】

都道府県拠点病院数	51
あり	43
なし	8
地域拠点病院数	324
あり	225
なし	99
(再掲)特定機能病院数	74
あり	64
なし	10

※ 整備指針において、「セカンドオピニオンの提示体制」の整備は、必須要件として定めており、全ての拠点病院で充足しているが、外来の設置は必須要件ではない。

【病期別の5年生存率の把握状況】

都道府県拠点病院数	51
あり	16
なし	35
地域拠点病院数	324
あり	59
なし	265
(再掲)特定機能病院数	74
あり	6
なし	68

※ 整備指針において、「5年生存率」については、必須要件ではない。